

岡歯会報



巻頭言

「過去より続く現在から未来へ」

〈p 1〉

“患者さんが集まる歯科医院をめざして”

～スタッフレベルアップ講演会

〈p 14〉

異彩なこの人

「仏道修行と気功体験」

〈p 18〉

2008

6 vol.737

岡山県歯科医師会



目次

巻頭言 過去より続く現在から未来へ	
…………… 岡山県歯科医師会 瀬戸内支部 支部長 馬場 正重	1
Open the 理事会	2
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（6月・7月）	7
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（46）	8
社会保険部 第24回 社会保険部検討委員会報告	10
学術部 報告	11
図書委員会より ちょっと、うっかり、忘れていませんか？	11
ご案内 平成20年度岡山県歯科医師会生涯研修セミナー	12
平成20年度日本歯科医師会生涯研修セミナーのご案内	13
厚生部 文化事業部会 予告 チボリラストナイトミュージックライブ&ビアパーティーのお知らせ	13
医療管理部 「歯科医院スタッフレベルアップ講演会」報告	14
公衆衛生部 摂食嚥下従事者研修会初級コース開校式	15
講習会のご案内	16
倉敷市玉島地区老人クラブ『お口の健康講話』	17
岡山県福祉栄養士協議会への健康講話	17
IT委員会 Eメール送信のお知らせ	17
異彩なこの人 和気支部 横山 修尚先生	18
支部モニター 新見支部	21
笠岡支部	22
リレー随筆 「Nature Spirit」 岡本 慎治（井原支部）	23
学院だより 第51回 入学式	24
平成20年度交流集会開催報告	24
50期生 臨床実習医院のお願い	25
岡山県歯科衛生士会からのお知らせ	25
第36回産業歯科医研修会の開催について	26
第36回産業歯科医研修会（平成20年度）実施要領	26
岡山大学歯学部同窓会主催 講演会のお知らせ	27
訃報	28
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について	28
会員異動	29
6月の収納金	30
4月 会の動き	30
6月・7月 本会の予定	31
6月・7月 支部の予定	32
こちら編集室	32

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙写真 「霧の穂高」 作者 赤松麟作 昭和15年(1940)制作 (岡山県立美術館提供)



過去より続く現在から未来へ

岡山県歯科医師会 瀬戸内支部

支部長 **馬場 正重**

私が歯科というものを意識したのは何時の頃からだったのでしょうか。終戦から10年目の年に小学校に多くの同級生とともに入学した団塊の世代ど真ん中で、歯科医の祖父と父のもとで歯医者さんの息子として育ち、当時の技工室を遊び場にしてメロットを使い圧延冠作成の真似事をしたりしていました。親の期待を背負って成長し、果たして歯科医となり、現在に至っています。祖父は大正時代に神戸に於いて普通の民家で二階の畳の部屋を借り、医療機器を備えて歯科医院を始め、その後故郷である牛窓に帰り開業したそうです。私が子供の頃は、歯科医はまだ魅力的で将来性のある職業だと思っていました。実際、やりがいのある天職だと思い励んできています。しかし、近頃の閉塞感を伴った社会情勢の荒波をまともに受けて出口の見えない迷宮に這入りこんだような状態の歯科界を見ると、何時の頃からこうなったのかと思うことがあります。以前はまだ、ある程度将来への展望が開けていたように思います。ですが、このような時期だからこそ我々は個々の地道な努力が必要になってくるのだらうと思われまます。過去の改悪とまで言われた社保の改定の際にも柔軟な対応で皆さんは乗り切ってこられました。県歯と支部が一丸となってこの難局を乗り切ってきましたし、継続して頑張っていかなければなりません。

岡山県歯科医師会が創立し101年目の今日こそ、先人の足跡を踏みしめて如何にすれば良いかを考えていく時だと思えます。繋がり連なっていく時の流れの中において翻弄されるのではなく、たとえ逆境においても身を任せて楽しむぐらいの意気込みで進んでいこうではありませんか。過去を嘆かずとらわれることなく、未来には過剰な期待はせず、過去から未来へと続く今現在を誠実に精一杯生きていくことが大事なことと思えます。

人生の一場面ごとでは波瀾万丈だなどと思われる時でも、それらの事柄の積み重ねの結果としては、やっぱり平凡だったなというのが一番真っ当ではないのかなと思えます。

Open the 理事會

羅針盤

会 長 酒 井 昭 則



ミャンマーの大型サイクロン、あるいは先日中国で起こった地震等により、天災・自然の怖さを改めて痛感いたしました。いろんな意味で両国とも発展途上の国なのかもしれませんが、直接的な被害に遭われた国民に対する今後の衛生面の問題や国土の再構築に関しては大変厳しいものがあると感じています。

本日、日本からの援助隊が世界に先駆け中国へ派遣された事は、中国との関係が問い質されている中で、大変意味がある事だと思われまます。残念ながらミャンマーは軍事体制下で、タイや中国などの限られた国しか入れません。結果、国民の中での大きな孤立感が発展を妨げるより大きな要因に成ってくるのではないかと危惧しています。

平成20年度 第2回

平成20年 4月10日(木)

18:30~21:27

1. 会長挨拶

新入職員の指導を宜しくお願い致します。新陳代謝をはかるには、新鮮血の導入は必要なことなのかもしれません。

執行部の先生方も2年間良くやって頂いていると思いますが、後1年、悔いを残さないように頑張ってください。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 学術部小委員会 3月28日(金)
- (2) 学術部正・副委員長会 4月1日(火)
- (3) 広報部編集委員会 4月1日(火), 8日(火)
- (4) 医療管理部正・副委員長会 4月2日(水)
- (5) 医事処理小委員会 4月4日(金)
- (6) 生涯研修セミナー準備委員会 4月4日(金)
- (7) 社会保険部検討委員会 4月5日(土)
- (8) 学術部部会 4月5日(土)
- (9) 障害者歯科委員会 4月7日(月)
- (10) 渉外部委員会 4月8日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 診療報酬改定 支部講習会
3月26日(水)~28日(金)
- (2) 玉島地区老人クラブ連合会研修会
3月27日(木)
- (3) R S Kと面会 3月27日(木)
- (4) 岡山県健康づくり財団理事会 3月28日(金)
- (5) 定時代議員会 3月30日(日)
- (6) 定時総会 3月30日(日)
- (7) 岡山歯科技工専門学院第35回入学式
4月1日(火)
- (8) T S Cと打合せ 4月1日(火)

- (9) 日学歯 第1回学校歯科医研修制度運営委員会 4月9日(水)
- (10) 日学歯 三役会 4月9日(水)
- (11) 摂食・嚥下従事者講習会開講式 4月9日(水)
- (12) 兵庫歯科学院専門学校入学式 4月10日(木)
- (13) 社会保険事務局と面会 4月10日(木)

【その他】

- (1) 検死 3月5日(水), 25日(火)

【学院報告】

- (1) 全国歯科衛生士教育協議会平成19年度総会 3月26日(水)
- (2) 入学前オリエンテーション 3月31日(月)
- (3) 臨時三役会 4月1日(火)
- (4) 入学式 4月2日(水)
- (5) 記念誌編纂委員会 4月7日(月)
- (6) 職員会議 4月8日(火)

3. 行事予定

- 本会行事 33件
- 学院行事 3件
- 国保組合行事 2件

4. 協 議

【各種依頼事項】

- (1) 日本スポーツ・健康づくり歯学協議会幹事選出依頼並びに平成20年度負担金納入依頼について
鈴木常務 負担金OK
現幹事 鈴木常務理事
- (2) 日本歯科医師会雑誌平成20年7月号『都道府県学術メッセージ』欄執筆依頼について
学術対応
字 数 600字~1200字
締 切 平成20年5月末日
- (3) 岡山産業保健推進センター運営協議会委員の更新依頼について
酒井会長

現任者 酒井会長

任 期 平成20年4月1日

~平成22年3月31日

- (4) 岡山県歯科技工士会より平成20年度学術研修会への後援名義使用の許可願について
承認

予 定 8月24日(日), 11月23日(日)

場 所 岡山県生涯学習センター

- (5) 岡山県臨床睡眠障害研究会より第6回岡山臨床睡眠障害研究会への後援依頼について
承認

日 時 6月21日(土) 15:00~17:30

場 所 岡山ロイヤルホテル

- (6) 平成20年度第1回中国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会の開催と出席者並びに協議題の提出依頼について
三役・常務

日 時 5月17日(土)

14:00~17:00 (終了後懇親会)

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (7) 平成20年度第1回中国地区歯科医師会連合会学術担当者連絡協議会の開催と出席者並びに協議題の提出依頼について
学術対応 (鈴木常務, 渡里理事)

日 時 5月17日(土) 16:00~18:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

出席者 各県2名

協議題 第59回中国地区歯科医学大会について

- (8) 岡山社会保険事務局より国民年金の保険料納付確認団体制度の実施協力依頼について
状況を見て返事

- (9) 岡山県学校保健会役員候補者の推薦依頼について
黒住副会長, 平岩理事, 恵谷委員長
推 薦 理事候補者 3名

(平成20年度～平成21年度)

- (10) 岡山県学校保健会表彰の内申依頼について
公衆対応
締切 6月16日
- (11) 日本口腔衛生学会近畿・中国・四国地方会平成20年度幹事の推薦について
平岩理事
現幹事 平岩理事

【検討事項】

- (1) 終身会員の認定について（75歳以上で本会へ30年以上在会の方）
片岡 健（岡山）、坂野 才蔵（岡山）
中嶋与咫恵（御津）、國遠 守（御津）
奥 信子（津山）、小見山 伸（倉敷）
舟津 保男（児島）、森谷 昌哉（笠岡）
以上8名
- (2) 本会入会申込みについて
正会員 千葉 浩之（玉野支部）
正会員 皆木 裕介（津山支部）
正会員 高宮 努（赤磐支部）
正会員 丹治 義之（倉敷支部）
正会員 西原 直広（岡山支部）

いずれも承認

- (3) 本会会館使用申込みについて
①日時 4月26日(土) 19:30
主催 UP to DATE研究会
②日時 4月26日(土) 19:00
主催 日本大学歯学部同窓会

いずれも承認

- (4) 平成20年度テレビ（案）について
- (5) 病診連携に関するアンケートについて
- (6) AEDの斡旋について

5. 閉 会（西岡理事）

今日の視点（渡里浩明）

「AEDの斡旋」に関するアンケートで希望者

が約200名。斡旋の趣旨は「歯科医院へのAED設置は、地域の安心・安全な環境づくりの一端を担うことでもあり、歯科医師の社会貢献に通じる」というものである。この機会に多くの先生方に購入・設置へ向けにご理解とご協力を賜りたい。

4月1日より、新日歯生涯研修制度がスタートした。これに先立ち、学術部では円滑な運用を図るために、受講用ICカードやPC等による単位の登録方法について支部委員を対象に研修を行った。幸いにも、6日の倉敷支部主催の講演会ではカード読み取り処理がスムーズになされた旨、報告があった。会員の皆様が利用しやすい充実した制度に育ってほしいと願うところです。

なお、IT機器の使用に不慣れな先生方は是非とも本会へお申し出下さい。研修単位の登録に関して、できる限りの対応をさせて頂く所存です。

新制度への一層のご理解とご協力を賜り、多くの先生方が研修事業に参加される事を祈念いたします。

平成20年度 第3回
平成20年 4月17日(木)
18:30～20:30

1. 会長挨拶

岡山県歯科衛生士会役員のご挨拶を頂き、リフレッシュした感じが致します。

後期高齢者の名称や経済効率への傾斜による歪みなど、多くの問題がありますが、いったいどこで落ち着くのかと、考えさせられます。

行政等との折衝時において、こちらに理があると思う時は妥協することの無いようお願い致します。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 社会保険部小委員会 4月11日(金), 12日(土)
 (2) 広報部編集小委員会 4月14日(月)
 (3) 社会保険部リハーサル 4月15日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 医療関連団体代表者会議 4月11日(金)
 (2) 笠岡歯科技工専門学校第43回入学式
 4月12日(土)
 (3) 岡山大学歯学系教授会懇親会 4月14日(月)
 (4) 日学歯 理事会 4月16日(水)
 (5) 岡山県福祉栄養士協議会研修会 4月17日(木)
 (6) 診療報酬改定 支部講習会 4月17日(木)

〔学院報告〕

- (1) 駐輪場の御礼

3. 行事予定

本会行事	33件
学院行事	4件
国保組合行事	2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 安井利一(明海大学)学長就任を祝う会の開催と臨席依頼について

祝電

日 時 5月17日(土) 11:00開宴
 場 所 ホテルオークラ東京 平安の間

- (2) 岡山県性教育協議会より「第38回全国性教育研究大会」の名義後援依頼について

承認

期 日 8月21日(木)~22日(金)
 場 所 岡山県立大学

依頼先 岡山県医師会, 岡山県教育委員会 等

- (3) 「第19回日本老年歯科医学会総会・学術大会」寄付金の依頼について

詳細確認

〔検討事項〕

- (1) 本会入会申込みについて
 正会員 豊岡^{とよおか} 清見^{きよみ} (岡山支部) 承認
- (2) 本会会館使用申込みについて
 日時 5月24日(土) 19:00
 主催 愛知学院大学同窓会 承認
- (3) 病診連携に関するアンケートについて
- (4) 講習会参考用「歯科診療における医事トラブルに関するアンケート」について
- (5) 6/4新聞広告について
 朝・夕刊掲載 モモ丸, 8020の20周年を入れる
- (6) Eメール送信希望者について

現在300名位

5. 閉 会 (宮地理事)

今日の視点 (西田宜可)

新年度早々でもあり報告・予定も穏やかな内容である。しかし、社会保険部は改定後の疑義解釈や社会保険事務局への対応で後姿に疲れが見受けられる。御苦勞様です。

今回の保険改定に2007年11月日本歯科医学会の「歯科診療に係る指針」が出され、歯周病の診断と治療に関する指針8項目の諸事項の中に「歯周治療を行うにあたっては歯科衛生士等とのチーム医療を実施することは重要である」項目が記載されている。また、新設の「歯科外来診療環境体制加算(外来環)」に医療安全項目の施設基準が要件となっている。すなわち、医療機関・医療従事者に対して、患者に安心・安全な医療を提供する事が求められているのである。今後の保険改定に於いて、この項目が必要条件となる可能性を十分に含んでいる。医療迷走時代の流れに取り残されないように、それに対応するために、理解と準備を行っていかねばならないと感じます。

平成20年度 第4回
平成20年 4月24日(木)
18:30~00:00

1. 会長挨拶

会員の5歩, 10歩先というように前に進みすぎ, 独善的にならないよう注意して下さい。半歩か1歩先を走るのが, 理想ではないでしょうか。また, 感性も価値観も微妙にそれぞれ違うので, 出来るだけ柔軟に社会常識の中で行なってください。

2. 報 告

〔各部報告〕

- (1) 広報部編集委員会 4月17日(木), 22日(火)
- (2) 山陽広告社と打合せ 4月17日(木)
- (3) 総務部調査事業部会委員会 4月18日(金)
- (4) 広報部編集小委員会 4月21日(月)
- (5) 学術部図書委員会 4月22日(火)
- (6) 社会保険部 記載要領小委員会 4月23日(水)
- (7) 桃太郎 モニター小委員会 4月23日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 岡山市歯科医師会と面談 4月18日(金)
- (2) 岡山県看護協会 新会館落成式・祝賀会
4月20日(日)
- (3) 東邦大学医学部法医学教室 高橋先生と懇談
4月21日(月)
- (4) 学術部生涯研修セミナー アンケート小委員会
4月21日(月)
- (5) 岡山地方社会保険医療協議会 4月22日(火)
- (6) 診療報酬改定 支部講習会
4月22日(火)~25日(金)
- (7) 第32回「歯の健康フェア」打合せ会議
4月24日(木)

〔学院報告〕

- (1) 交流集会 4月20日(日)~21日(月)

〔国保報告〕

- (1) 第1回理事会 4月21日(月)

3. 行事予定

本会行事	47件
学院行事	3件
国保組合行事	3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 愛知学院大学歯学部同窓会岡山県支部より社
保講習会の開催と講師派遣依頼について

西岡理事, 田頭検討委員

日 時 5月24日(土) 19:00

場 所 岡山県歯科医師会館 3階 第3会
議室

- (2) 第37回 (社) 日本口腔外科学会 中・四国地
方会 会員懇親会への臨席依頼について

藤井副会長が会長代理で出席 黒住副会長同行

日 時 6月6日(金) 18:30

(特別講演終了後)

場 所 倉敷国際ホテル

返 信 4月30日(水)

- (3) 財団法人8020推進財団より平成20年度賛助会
費の納入依頼について

承 認

- (4) 「はぐくみ岡山」協力依頼について

承 認 (公衆対応)

期日場所

6月21日(土)・22日(日) コンベックス岡山

9月20日(土) グリーンヒルズ津山

10月5日(日) 久世エスパス

11月1日(土) 倉敷チボリ公園 (予定)

- (5) 島根県歯科医師会より「日歯生涯研修セミナ
ー」の開催と参加者取りまとめの依頼について

学術対応

日 時 6月22日(日) 10:00~16:00

場 所 島根県歯科医師会館

※参加者報告は 6月2日(木)

- (6) 岡山地方検察庁より「裁判員制度」説明会への協力依頼について

今後の研修会、支部長会等で検討

- (7) 第7回警察歯科医会全国大会の開催と参加依頼並びにポスターセッションへの参加依頼について

日 時 10月18日(土)

13:00~17:20 (予定)

場 所 京王プラザホテル札幌

締 切 ポスターセッション参加締切

5月30日(金)

【検討事項】

- (1) 「歯科医師需給問題連絡協議会」幹事の選出について

承認

選 出 3名以内

現 職 酒井会長, 藤井副会長, 黒住副会長

締 切 5月12日(月)

- (2) 本会入会申込みについて

正会員 土居 潤一 (都窪支部)

正会員 壺内美保子 (都窪支部)

いずれも承認

- (3) 休日歯科診療所 (岡山市) について

- (4) 病診連携に関するアンケートについて

検討

5. 閉 会 (東原理事)

今日の視点 (伊丹義明)

支払基金における診療報酬等諸率平均表によれば、本人分は直近の4ヶ月間は中国地区で4位で、全国平均と肩を並べるようになっております。しかし、家族分がいまだに中国地区で最下位で、全国平均と約60点差があります。我々としてはこの差の解消が今後の課題と思っております。会員の皆様には、顎運動関連検査 (ChB GoA)、歯周組織精密検査の更なる活用をお願いいたします。

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定 ×印 閉館予定

6月	1日(日)	8日(日)	15日(日)	22日(日)	29日(日)
	○	○	×	○	○
	13:00~16:00	10:00~16:00		10:00~16:00	10:00~13:00
7月	6日(日)	13日(日)	20日(日)	21日(月・祝)	27日(日)
	○	×	×	×	○
	10:00~16:00				10:00~16:00

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

Monthly Dental News Review (46)

平成20年

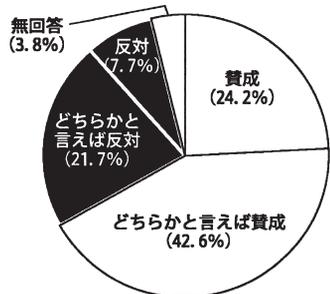
4月9日(水) ▶混合診療 「認めるべき」66%

医療における「国民の選択の範囲を広げるために幅広い治療に関して混合診療を認めるべき」と考える人が66.8%にのぼることがNPO法人の日本医療政策機構(理事長・黒川清政策研究大学院大学教授)が実施した世論調査で分かった。

また、政府の規制改革会議では混合診療を全面解禁するよう主張しているが日医、日歯は「給付の範囲が狭まる恐れがある」などを理由に反対している。

ただ、日本歯科技工士の中西茂昭会長は今年3月の代議員会あいさつで「国民が医療を『保険費と自費』と併せて受けていく道は拡がっていく。歯科は、来るべきそのタイミングを、過去の反省を消化し吸収したうえで、堂々たる構築をあらかじめ用意するべきだ。我々も関係団体と協調し、歯科の市場を拓くために準備しよう」と発言するなど混合診療の容認の立場をとっている。

国民の選択の範囲を広げるために、幅広い治療に関して混合診療を認めるべき



10日(金) ▶日本歯科医学会の専門分科会会員動向

増加は14学会

インプラントと歯周の増加目立つ

日本歯科医学会(江藤一洋会長)の専門分科会(昨年度までは19学会)のうち、この一年で会員の増加が目立ったのは、口腔インプラント学会と日本歯周病学会で、それぞれ1117人と835人増えた。会員が増加したのは14学会。

日歯医学会専門分科会会員数

	2005年	2006年	2007年	2008年	
	会員数	会員数	会員数	会員数	増減数
歯科基礎医学会	2,814	2,797	2,737	2,614	▼123
日本歯科保存学会	4,692	4,577	4,619	4,710	91
日本補綴歯科学会	6,714	6,621	6,401	6,684	283
日本口腔外科学会	8,528	8,620	8,732	8,855	123
日本矯正歯科学会	5,954	6,021	6,071	6,042	▼29
日本口腔衛生学会	2,449	2,452	2,514	2,542	28
日本歯科理工学会	1,998	2,011	2,043	2,060	17
日本歯科放射線学会	1,313	972	1,188	1,142	▼46
日本小児歯科学会	4,227	4,247	4,308	4,297	▼11
日本歯周病学会	5,203	5,566	6,191	7,026	835
日本歯科麻酔学会	2,153	2,153	2,158	2,227	69
日本歯科医史学会	513	510	510	513	3
日本歯科医療管理学会	1,309	1,320	1,393	1,405	12
日本歯科薬物療法学会	1,123	1,136	1,157	794	▼363
日本障害者歯科学会	3,126	3,264	3,475	3,628	153
日本老年歯科医学会	1,803	1,871	1,847	2,029	182
日本歯科医学教育学会	約1,400	1,504	1,616	1,691	75
日本口腔インプラント学会	5,881	6,245	6,763	7,880	1,117
日本顎関節学会	2,869	2,784	2,888	2,894	6

注) 会員数は「JJADS」の学会活動報告にある一般会員、名誉会員、賛助会員、維持会員等を合計した数で、賛助会員は1社1人で計算した。
▼は前年比マイナス

14日(月) ▶歯の健康で長寿 愛知県が8020達成者を調査

80歳で20本以上の歯を保つ人は長寿につながるという調査結果を愛知県が発表した。同県は全国に先駆けて「8020運動」を提唱している。調査は平成13年と14年の8020表彰者2150人から329人を抽出し、県歯科医師会(宮村一弘会長)に委託し、5年後の健康状態等について昨年11月に対面で行った。

329人中、男性は158人、女性171人であった。5年後の85歳の生存者は276人で、生存率は84%。うち男性は128人、女性148人で、生存率はそれぞれ81%、87%となり、平成18年の日本人平均寿命の男性79.0歳に比べ長生きの割合は高いと言える。

17日(木) ▶医療安全調査委の第三次試案 「誤った刑事訴追の方向変える」 日医が基本的に賛成の考え表明

日本医師会の木下勝之常任理事は16日の定例会見で、厚労省が今月3日に発表した「医療安全調査委員会(仮称)」の設置に向けた第三次試案について基本的に賛成する考えを明らかにした。

委員会設置の経緯に関して、同常任理事は、平成18年に起きた福島県立大野病院で帝王切開手術の執刀を行った医師が、医師法第21条違反と業務上過失致死の疑いで逮捕・起訴された事件がきっかけだったことを説明し「このような状態が続けば、萎縮診療の懸念どころじゃなくなる」とした。

18日(金) ▶歯科医院選び 3人に1人は「口コミ」 大阪市民1万人に企業が調査

21日(月) ▶20年1月社保診療分

診療種別支払確定件数及び金額

(20年1月診療分)

診療種別	件数	対前年		金額	対前年	
		同月比	構成割合		同月比	構成割合
総計	千件	%	%	百万円	%	%
計	70,427	105.3	100.0	869,161	105.1	100.0
医科	41,122	104.8	58.4	645,737	104.8	74.3
入院	918	97.8	1.3	309,541	105.4	35.6
入院外	40,204	104.9	57.1	336,196	104.2	38.7
歯科	8,450	100.1	12.0	72,297	98.5	8.3
調剤	20,823	108.7	29.6	134,086	111.8	15.4
食事・生活療養費	813	97.3	1.2	15,707	97.6	1.8
訪問看護療養費	32	109.1	0.0	1,334	109.3	0.2

(注)総計の件数は、食事・生活療養費を除く数値である。

歯科金額は前年月比減

22日(火) ▶健保組合赤字過去最大に

健康保険組合連合会は21日、全国1502健保組合の平成20年度予算状況について、赤字総額が前年度より3924億円増え、過去最大の6322億円になるとの推計を発表した。また、赤字組合も278組合増え、全体の9割に当たる1334組合になる見込みで、健保連では今年4月から始まった長寿医療(後期高齢者)制度の拠出金が大幅に増えたことなどが主な要因と分析している。

総数に占める女性医師、歯科医師の割合 (%)

24日(木) ▶女性開業医の生活実態 働く時間長く家事・育児短い 保団連が調査

	女性医師		女性歯科医師	
	1996年	2006年	1996年	2006年
全体	13.3	17.2	15.2	19.2
29歳以下	26.6	35.8	28.0	40.7
30~39歳	14.6	24.2	16.4	26.7
40~49歳	10.1	14.4	13.2	17.1
50~59歳	8.9	10.2	8.9	13.2
60~69歳	9.1	8.9	10.4	8.7
70歳以上	11.7	10.4	15.4	13.0

5月8日(木) ▶医療機関へのアクセス 収入等の経済力で差

日本医療政策機構が世論調査

経済力によって医療機関へのアクセスに格差が生じている実態が日本医療政策機構(黒川清代表理事)の世論調査で分かった。調査結果では、過去1年間で医療機関への受診抑制したことがある割合は、低所得や低資産層で4割、高所得・高資産層では2割弱だった。

9日(金) ▶食品による窒息事故 事例が多いのは餅、ご飯、パン 19年度厚労科学 特別研究事業 向井教授ら研究チームが調査

厚労省が8日に発表した「食品による窒息事故に関する調査結果で餅やご飯、パンといった穀物類で窒息事故の事例が多いことが分かった。

第24回 社会保険部検討委員会報告

平成20年4月5日(土) 15:00~18:30

1. 報 告

- 1) 3月新入会員 なし
- 2) 都道府県歯科医師会社会保険担当理事連絡協議会 3月9日(日)
日歯 伊丹常務理事, 小林理事, 西岡理事, 松三委員長, 石戸検討委員
- 3) 第4回医療費適正化推進協議会 3月11日(火) ピュアリティまきび 小林理事
- 4) 「診療報酬改定 支部講習会」小委員会 3月12日(水) 3月15日(土) 3月19日(水)
3月22日(土) 3月23日(日) 3月24日(月)
- 5) 岡山県医療審議会総会 3月17日(月) 酒井会長
- 6) 集団指導(指定更新) 3月19日(水) 薬業会館 小林理事
- 7) 社会保険部会 3月22日(土)
- 8) 支払基金幹事会 3月24日(月) 酒井会長
平成20年1月診療分
・前年同月対比 支払額:96.7% 件数:97.7%
・前月対比 支払額:89.3% 件数:93.4%
平成19年11月診療分レセプト1件当りの平均点数
・本人 岡山県 1,311.5点 全国平均 1,317.0点
・家族 岡山県 1,026.0点 全国平均 1,084.8点
- 9) 岡山地方社会保険医療協議会 3月25日(火) 伊丹常務理事
新規指定医療機関 2医療機関
- 10) 「診療報酬改定 支部講習会」 3月26日(水) 3月27日(木) 3月28日(金)
- 11) 社保相談窓口報告

2. 行事予定

- 1) 「診療報酬改定 支部講習会」
4月17日(木) 4月22日(火) 4月23日(水) 4月24日(木) 4月25日(金) 4月30日(水) 5月1日(木)
- 2) 岡山社会保険事務局との協議会 5月8日(木) 16:00 岡山社会保険事務局
- 3) 第25回検討委員会 5月10日(土) 15:00

3. 協 議

- 1) 改定前「診療報酬改定 支部講習会」Q&Aについて
- 2) 改定後「診療報酬改定 支部講習会」スライド作成について
- 3) 「記載要領」の作成について
- 4) 支払基金・国保連合会「請求書」様式について

報 告

学 術 部

◎正・副委員長会

- 2月5日(火), 3月3日(月), 4月1日(火),
5月12日(月)
- ・ A E D 斡旋の件
 - ・ 第135回学術集談会の件
 - ・ 20年度県歯生涯研修セミナーの件
 - ・ 病診連携に関するアンケートの件
 - ・ 倉敷支部救急蘇生講習会の件
 - ・ 20・21年度日歯生涯研修制度「Eシステム」の実施に関する件
 - ・ 図書室蔵書一覧のHP掲載の件
 - ・ 20年度部会の件
 - ・ 「Eシステム」研修用DVDの件

◎20年度県歯生涯研修セミナー準備打合せ

- 2月12日(火), 3月10日(月), 4月4日(金),
4月21日(月)

◎県歯会館内職員を対象とした救急蘇生講習会

- 2月21日(木), 28日(木)

◎第135回学術集談会

- 3月15日(土) 19:00~21:00
県歯会館5階大ホール
「ブラキシズムそのとらえ方と対応」
押見 一 先生

◎生涯研修委員会

- 3月19日(水)

◎救急蘇生講習班打合せ

- 3月28日(金), 5月22日(木)

◎20年度部会

- 4月5日(土)
- ・ 20年度事業計画と予算の件
 - ・ 研修「新日歯生涯研修制度実施にあたって」

◎図書委員会

- 4月22日(火)

◎20年度中国地区歯科医師会学術担当者連絡協議会

- 5月17日(土)

図書委員会より

ちょっと、うっかり、忘れていませんか？

平素は、学術部図書委員会にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、図書委員会では、図書の整理を行っています。貸出し本、ビデオ、DVDなど期日を過ぎて未返却のものがありません。図書室、事務室のものが、会員の先生方のところに間違っているかもしれません。

もし、ちょっと、うっかりしていた、忘れていた、気がつかれましたら事務局へご返却の程、よろしくお願いいたします。

ご 案 内

平成20年度岡山県歯科医師会生涯研修セミナー

(在宅療養支援歯科診療所の施設基準に係る認定研修会)

今回の診療報酬改定を踏まえ、在宅歯科診療を中心とした医療連携の取り組みについて
会員の皆様へ情報提供したいと思います。

今、トレンドの4人の講師に熱く語って頂きます。多数の参加をお願い致します。

(テーマ)「かかりつけ歯科医からみた在宅歯科医療の推進について」

—地域医療連携体制の充実を見据えて—

日 時 6月29日(日) 9:30~13:00
場 所 岡山県歯科医師会館 5F 大ホール



内藤克美 先生



青木佳之 先生



石田 瞭 先生



細田 超 先生

『招待講演』

「静岡県における在宅歯科診療の医療連携体制強化のための取り組みについて」

内藤 克美 浜松医療センター歯科口腔外科長

『ワークショップ』

医科、病院歯科、多職種、地域との医療連携体制の取り組みについて

【講演1】「かかりつけ医および多職種との連携」

青木 佳之 青木内科小児科医院院長

【講演2】「摂食・嚥下リハビリテーションを中心とした病院歯科との連携」

石田 瞭 東京歯科大学講師

【講演3】「在宅歯科診療における倉敷市とその周辺における地域医療連携」

細田 超 川崎医科大学准教授

※セミナー終了後、受講者に修了証を発行致します。

平成20年度日本歯科医師会生涯研修セミナーのご案内

標記セミナーが島根県歯科医師会館において下記日程で開催されます。
奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。
尚、参加ご希望の方は6月10日(火)までに岡山県歯科医師会事務局までご連絡下さい。

記

- 日 時 平成20年6月22日(日) 午前10時00分～午後4時00分
場 所 島根県歯科医師会館 松江市南田町141-9 TEL 0852-24-2725
テ ー マ 「いつまでもおいしく食べていただくために PartⅡ -総義歯-」
- 第1講演 『“こころ” 暖かくなる ときに出逢うために
-患者さんに喜んでいただける総義歯を求めて-』
神奈川県歯科医師会会員 渡辺 宣孝 先生
- 第2講演 『無歯顎治療のために知っておきたい高齢者の摂食・嚥下
-機能解剖学からの解説-』
東京歯科大学准教授 阿部 伸一 先生

厚生部

文化事業部会

予 告

チボリ ラストナイト ミュージックライブ&ビアパーティーのお知らせ

会員およびコ・デンタルスタッフ(会員家族、従業員、従業員家族)の為のビアパーティー

- 日 時 平成20年8月9日(土) 午後6時30分より
内 容 ☆ 大人から子供まで楽しめる音楽の生演奏
☆ リクエストも可能
☆ 飲み放題・食事付ビアパーティー
☆ 各医院・支部単位でのテーブル席
☆ 参加者にはチボリ公園一日入場券を事前配布
☆ 当日は「チボリ★サマーカーニバル2008」も開催中

詳細は7月号会報に掲載予定

「歯科医院スタッフレベルアップ講演会」報告

“患者さんが集まる歯科医院をめざして”～医院と人をつなぐコミュニケーション～をメインテーマとして、標記講演会が4月27日(日)、講師に倉治ななえ先生、青木 薫先生をお招きして、岡山県総合福祉会館において開催された。本講演会は、医療管理部が事業展開をしている医療管理3年計画“桃太郎プラン”の一環として行われた。会員・スタッフが275名聴講し、スタッフの参加者が目立ったのが本講演会の特徴であった。また、岡山高等歯科衛生専門学院の学生が、歯科保健指導の特別講義として150名聴講して会場は満席であった。



倉治ななえ先生が「患者さんが集まる歯科医院になるには」、「心に響くコミュニケーション」、「患者さんと医院をつなぐ待合室の工夫」などについて非常に分かりやすい内容で講演をされた。さらに、「笑顔をつくる口元トレーニング」や「返事の仕方について考えてみよう」では、参加者にステージに上がってもらい、実習形式で講演が進められ講師と参加者が一体になり、会場全体が和やかな雰囲気となる場面もあった。また、歯科衛生士である青木 薫先生は「今日から始める手軽な“予防”のために」、「歯周病・齲蝕予防のメンテナンスで、電動歯ブラシを使いこなす」について詳しく解説をされた。講演後の質疑応答も活発に行われ、昼休み時間を挟んで行われた4時間の講演会が短く感じられた。

「歯科医院スタッフレベルアップ講演会 Part II」は、再び講師に倉治ななえ先生、青木 薫先生をお招きして11月30日(日)に県歯会館大ホールにおいて開催を予定している。Part IIでは、今回の倉治ななえ先生、青木 薫先生の講演内容を実践してみても、困ったこと、疑問に思ったことなどを議論する場にすると共に、ノーマライゼーションテクニックについて詳しく講演をして頂く予定である。

(理事 竹下信義)



摂食嚥下従事者研修会初級コース開校式

今年で第4回目となる「摂食嚥下従事者研修会初級コース」が、4月9日に岡山大学で開校式をむかえました。本コースは、摂食嚥下や口腔ケアなどの知識と技術を深めていただき、全9回の受講とテストにて修了証を発行し地域や職場、臨床での従事に役立てていただくための研修会です。参加者は本年度も予定定員をオーバーする申し込みがあり、職種も歯科医師・歯科衛生士が約3割、歯科以外の職能団体（看護師・管理栄養士・介護福祉士・言語聴覚療養士・理学療養士等）が7割となっています。20年度からの後期高齢者施策における在宅療養歯科診療所設置はもとより、より地域在宅ネットワークにそくした多職種連携の充実の為に役立つ研修会ですし、なによりも口腔機能全般の重要さの認識が深まり、地域からの健康を求める要望にそった研修会となっています。そのため9回とも専門職種の講師をまねき充実した内容となっています。

主催【県歯・岡山市歯科医師会・岡山大学】

参考1回目の研修会内容

○「摂食・嚥下障害治療のストラテジー」

講師 川崎医科大学 リハビリテーション医学教室
椿原 彰夫 先生

○「摂食・嚥下に必要な健康な噛み合わせ、健康な咀嚼」

講師 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
咬合・口腔機能再建学分野 皆木 省吾 先生



本研修会は、在宅療養支援歯科診療所施設基準該当の認定修了証発行研修会です。

講習会のご案内

6月14日・15日の両日に日本プライマリ・ケア学会の【第31回全国大会】が岡山県で開催されます。本大会は医師会を中心にコ・メディカルや介護福祉職種の方々の参加も多く地域連携や多職能団体による地域医療福祉の向上，地域の方々の健康増進をはかる充実した2日間です。歯科関係でも在宅歯科診療や地域連携に多職種連携も視野に入れた後期高齢者施策地域医療の充実が今後の課題でしょうし，県歯でも下記の2講演の担当やお手伝いをしています。多くの先生に参加いただき日常診療や地域連携にお役立ていただきたく，ご案内いたします。

尚，下記2講演は「在宅療養支援歯科診療所施設基準」に該当の講習会です。ご参加の先生には施設基準届け出用の「修了証」を発行いたします。

主会場：岡山コンベンションセンター

大会詳細に参加申し込みや全てのプログラムは，大会ホームページを参照下さい。

ホームページURL <http://www.convention-w.jp/pc/>

該当講演1 ▶ 14日のシンポジウム②

テーマ：『後期高齢者の医療と介護そして口腔ケアの展開』

時間：13：30～16：00

場所：第4会場1Fイベントホール東

座長：岡大 窪木拓男教授，県歯 藤澤伸彦理事

シンポジスト：石井拓男先生・米山武義先生・角 保徳先生

該当講演2 ▶ 15日教育講演

テーマ：『後期高齢者施策におけるかかりつけ歯科の役割』

サブタイトル：～地域連携在宅ネットワークを視野に～

時間：13：00～15：30

場所：第8会場4F407会議室

座長：東歯大 石田 瞭先生，岡大 有岡享子先生

演者：岡大 皆木省吾教授，県歯 大森 潤先生，県歯 山下 聡先生

【当日は会場参加の先生方や多職種の皆様とも問題点や今後の課題などを討論予定です。多数の先生方！スタッフや他職能団体の方をお誘いの上ご参加ください】

補記，在宅療養支援歯科診療所施設基準該当講習会として

6月19日20日『日本老年歯科学会学術大会』が岡山コンベンションセンターにて開催

詳細は大会ホームページURL <http://www.med-gakkai.com/gero19/>を参照ください

受講証：当日参加者へ大会主幹岡山大学より発行予定です。

倉敷市玉島地区老人クラブ『お口の健康講話』

3月27日に倉敷市玉島支所5階大ホールにて、地区老人クラブへの健康講話を行ってきました。今回の講話は玉島地区社会福祉協議会からの依頼を県歯公衆衛生部が受け実施しました。『お口は健康への入り口』～健康は健口から～との表題で開催、当日の参加者は約120名の一般の老人の皆様で女性が9割でした。100周年DVDや高齢者用啓発冊子を使用して一般の皆様にも分かりやすい内容としました。特に介護予防の観点から早期発見早期治療、かかりつけ歯科での定期健診を促し、「いつまでもお元気に美味しい食事をお口から」とお話ししました。参加者の皆様には最後まで熱心に聞いていただき楽しい雰囲気での講演会となりました。

岡山県福祉栄養士協議会への健康講話

4月17日NTTクレドビル内の男女雇用促進室にて、約85名の栄養士の皆様へ健康講話を行ってきました。今回の講話は県福祉栄養士協議会の勉強会の中で企画され県歯公衆衛生部へ依頼があり実施、依頼内容は『100周年DVD』を使用した一般啓発へのヒントや指導方法などのご希望でした。参加者の多くが高齢者関係でしたので高齢者に対する指導やヒントも含め講演してまいりました。また栄養士会ですので特定健診メタボ指導に関連し、歯周病と糖尿病についても話し、『肥満予防には咀嚼』についても新規作成の成人編健康冊子を交え講話させていただきました。このような専門職の皆様にDVDや冊子等をご利用いただき今後も多職種で健康増進に役立ていただけるようお願いしています。

(理事 藤澤伸彦)

IT推進委員会

Eメール送信のお知らせ

平素より、本会会務運営にご協力賜わり厚く御礼申し上げます。
現在FAXにて会員各位に送信している連絡等を、**希望される先生には、Eメール送信への変更を致します。**ご希望の先生は、下記《登録方法》によりお申し込み下さい。
登録作業完了後、随時実施致します。(登録締切りはありません。随時受付けております。)

《登録方法》お手数ですが必ず①と②を行って下さい

- ①支部・氏名・登録するアドレスをご記入の上、FAXにてお申し込み下さい
- ②県歯アドレスへ 支部・氏名 をご記入のメールをご送信下さい

【支部】 _____ 【氏名】 _____

【登録アドレス】 _____

【県歯アドレス】 okakensi@po9.oninet.ne.jp

申込先FAX 086-224-8561

下記に○印を付して下さい。

※ FAXとEメールの併用を希望する

※ Eメールのみ希望する

お申し込みのない先生には従来どおりFAXでの連絡を継続して行います。

異彩 この人

横山 修尚先生 (和気支部)

こんにちは。和気支部からは、横山修尚先生をご紹介します。

横山先生は、気功をたしなまれ、在宅出家もされ、様々な精神修行をなされている方です。

(モニター 上田美和)

「仏道修行と気功体験」



最近の量子力学では、私たちが生きているこの宇宙空間は実は、今私たちがそれを意識したとき、出来上がると言われている。

一方法華経では、宇宙の中で起こっている出来事はみな「我自身」の心の中に存在していると言われている。

言い換えると、この宇宙をつくった者は、他ならぬ私たち自身であり、私たちがいなければ宇宙も存在しないのです。

現在私が所属している気功グループは、藤谷康充先生の引き受け気功と今野聖也先生のハンドヒーリング実践研究会、沈再文先生の全日本医学気功師会です。

私は約十年前に于永昌の六合平秘功を、于永昌の元で修行された竹内弘先生より習いました。次の気功との出会いなのですが、沈再文先生の気功講習会が岡山であり、この講習会に私は約2年間参加しました。驚くことに初参加の日に気が出たのです。沈先生からは抜長功を習いましたが、この気功の特徴は一つ一つの気功の単位が短く覚えやすいことです。私は今でも準備運動として行っています。

さて、ある日、沈先生の講習会にハリメーター（口臭測定器）を持参したところ、そのハリメーターを見て、これは気功の修練に使えるということで、ハリメーターの先を掌のつぼに当て、気の出し入れをしたところ、ハリメーターの針が動きました。

私が、想像するのに、口臭のかわりに体臭に対して反応したのではないかと思われま。

次に引き受け気功は藤谷康充先生につくられた気功で、月に一度先生自从来岡され国際交流センター等で行われます。特色として、人の痛みや苦しみを引き受けて、自分の痛みや苦しきも同時に引き受け

る気功です。特徴は簡単な手振りと吐く息を中心の呼吸法で、難しい気功ではありません。

次に今野聖也先生のハンドヒーリング実践研究会に関わっています。今年も3月に和歌山でセミナーがあり、昨年10月のゼロ磁場を体験する長野の分杭峠のセミナー共に感動しました。気功の特徴として、ヒーラー高塚光の一点注視法と日本唯一の鼻呼吸による気功法を行います。



引き受け気功教室

この鼻呼吸は歯科医の西原克成先生が発案者で、私はこの気功により歯科治療の際において患者さんに自信をもって生活習慣病の改善を指導出来るようになりました。

それ以外に体験した気功は倉敷の歯科医石村均先生の気の交流を重視したすばらしい健康活力気功、若山敏弘先生の膝を屈しながら、腕を船を漕ぐように前に突き出しながら息を吐く念力気功、少林寺気功、マスターX（上海の気功医師）のお金を生み出す体質改善気功、そして、意念（イメージ）を使わない法輪功などです。法輪功は津島の運動公園の林の中で毎朝行われています。

話は変わりますが、歯科医大作武彦先生が大本教の予言と今話題のジュセリーヌの予言が似ていると指摘されブラジルへと飛びジュセリーヌ講演会を実現させました。私も昨年十二月京都講演へ引き受け気功の藤谷先生の紹介で参加し、奇跡的に生写真まで頂けました。

気功以外ではレイキ、日本バイ・デジタル・オーリングテスト協会のオーリングテスト、池上先生の三軸修正法、天風会の心身統一法、心身統一合気道、空手、ドイツ製レオメーターを使い、レゾナンス（共鳴）を通じて波動調整するバイオレゾナンス・セラピーなども習ってきました。

また弓道を学生時代に3～4年たしなみまして、そこで自分と的と宇宙とが一体となる無心の境地を体験しました。その境地は「道」とついたもの全てに共通しております。

私はそれらを通し精神的に豊かになることができました。しかし、さまざまな問題で次第に行き詰まり、私はすべてに絶望しました。そこで私は、仏道修行に光を求めて僧侶となる決意に到り3年前、僧侶横山泰修となりました。

信者さんが僧侶となることで、患者さんが医師となったような立場が逆転するような感覚を味わうことができ、私は歯科医としても一つ大きくなれたような気がします。

私が毎日の勤行で読経している妙法蓮華経の中に「如来寿量品」第十六がありますが、そこからの引用です。

「衆生却つきて、大火に焼かると見る時も、我がこの土は安穩にして、天人常に充満せり」

（人々には、この世界が見るからに燃えさかっていると思ってしまう時でも、私の仏の世界は人々で

あふれている。ように思えてしまう)

ここで説かれている内容は、人のしあわせは、傍目から見た成功、失敗とか、貧富とかでは測れるものではない。

すべては、自分の「こころ」である。

ここに説かれている「仏の世界」はこの世と別にある浄土ではない。私のこの仏の世界とは、人々の心の中の世界のことであり、人々が実感し、つかんでいくことができるものです。そこにしあわせがあり、救いがある。

今から18年前に交通事故で入院して以来、唱題は私にとっては日々の無心の祈りとなっています。

「さとしては、なお修行している」という言葉があります。

菩薩行という人間の行動の中に、気づき（さとり）がある。

そのひとつひとつの気づきがまた、人の行いの原動力となる。

そして、それは私たちを次の行動のステップへとつき動かす。



観音山

さて、近くに観音山があり、九峰八乗連なり、片上湾を見下す三十三ヶ所の観音霊場巡りも日頃行っているのですが、それも山歩きを兼ねた仏道修行の一部となっています。

以上で私の仏道修行と気功体験のお話を終わります。

内気功は動功や静功や独特の呼吸法を用いるものなど実にさまざまです。本やDVDなどによる独学の内気功は「気」を実感す

るきっかけとしても、日々の健康法としてもいいものですが、誤った方法により十分な効果が得られないこともあります。

「気」に興味を持つことができた方は気功教室に行ってみてください。一定期間通っても効果が実感できなければ、他の気功師に変更したり、併用するようにしてください。

新見支部

生涯研修事業 IC カード利用記

4月より日歯の生涯研修事業に変更があり、会員へはICカードが、歯科医師会へはICカードリーダーが送られてきました。

送られてきたICカードリーダーに添えられた説明書を読むとネット上で研修会を登録して短縮コードを取得することが第一歩で、続いてICカード読みとりソフトをHPよりダウンロードし、ICカードリーダーの接続&ICカード研修受付ソフトを起動させて研修設定して準備完了となります。

悪戦苦闘して準備できたところに県歯より4月の社保講習会でICカードを利用する旨の依頼があり、早速、利用することとなりました。

社保講習会は社保検討委員の森下先生により行われ、講習会終了後に参加した先生方にICカード受付を実践していただき、カードを翳すと電子音と共に受け付け完了画面が表示されるのを見て「便利になった」「面白い」などの感想がありました。

カードを通し終えると研修受付データを出力し、メールに添付して日歯の指定アドレスへ送付すれば折り返しデータ受付確認のメールが送られてきて一連の登録作業が終わりとなります。

最初、研修会の登録で戸惑いましたが、慣れると便利な仕組みだと思いました。

研修会の登録内容は自由に閲覧できて、開催日時・場所・内容・講師などの告知ができますし、研修会当日にICカードを忘れても後日、簡単に個人で登録も可能です。

新見歯科医師会としては、定例研修会や地域啓蒙活動などを登録することで会員への周知徹底を行い、このシステムを有効に利用したいと思います。

また、個別の教材研修や能動的研修の登録に不慣れな先生の為に、歯科医師会のパソコンからも登録できるようにシステムを構築する予定です。

ICカード（Eシステム）の導入で会員の研修がよりスムーズに進むことを目指したいです。

(モニター 池田 正)



笠岡支部

第43回入学式（笠岡歯科技工専門学校）

去る4月12日、笠岡歯科技工専門学校第43期生の入学式が挙行されました。

桜満開の中、西井校長の下、今年度も8名（男子4名、女子4名）の新入生を迎えることができました。

式に当たりましては県歯会長の酒井昭則先生はじめ、各方面より多数のご来賓の方にご出席賜りまして、盛大に挙行できました。

今後も、会員の皆様のご期待にお応えすべく、笠岡支部会員および職員一同一丸となって頑張っておりますので、これからも相変わりがせぬお引き立てをいただけますようお願いいたします。

なお酒井昭則先生には誠に丁寧なご祝辞をいただきまして、また小林敏郎先生はじめ多数の方よりご祝電をいただきましたことに、新入生はもとより、笠岡支部会員および職員一同、心より厚く御礼申し上げます。



（モニター 井上勝哉）



「Nature Spirit」

井原支部 岡本 慎治

早いもので開業して早や3年が経ちました。その3年間で特に変わった私の音楽の趣味についてお話したいと思います。

私のことを知っている先生方はおそらく私に対し真面目で大人しいという印象をお持ちでしょう。自分で言うのもなんですが、その通りです。しかし音楽の趣味はというとロック大好き中年で、しかもよりhardなhard rock/heavy metalを好んで聴いていました。そう、distortionががんがんにかけたギターサウンドが大好きなのです。腕前はさっぱりですがエレキギターも持っています。とはいってもさすがに診療室のBGMでそんな音楽を流す訳にもいかずもっぱらeasy listeningを借りてきては流していました。そんな中で出会ったのがAcoustic guitarist “押尾コータロー”です。

この押尾コータロー，guitarはacousticのみです。私の好きだったheavy soundは全くありません。ところがそんなnatural soundにどんどん入り込んでいきました。何にそんなに惹かれたかという“曲”ではありません。確かに曲もいいのですが、それだけでは、ここまで惹かれることは無かったです。



このguitaristは恐ろしいことにCDで聴ける全ての音をギター1本で出してしまうのです。ふつうは何度も録音を重ねて音に厚みを出していくものなのですが、押尾コータローの場合は録音からギター1本です。Melody part, Backing part, Bass part, Percussion partと1人で一度に何役もこなしてしまうスーパーテクニシャンなのです。しかも常に余裕の笑みを浮かべながら。こいつはすごい！こんなギタリスト今まで見たこと無い。しかも同い年！最近はこのみというくらいはまっています。

ライブのDVDは全て購入し何度も見ました。さらに今年の4月17日倉敷市芸文館、実際のライブにも行ってしまいました。やっぱりライブは最高！中盤は優しい曲で構成されていて私としては少し中だるみ気味だったのですが後半は私の聴きたかった盛り上がる曲ばかりで構成されていて久々にstandingでこぶしを振り上げました。20代の頃によく行ったライブは1曲目からラストまでall standingで終わった後もしばらく耳鳴りがやまない状態でした。今回は30代最初で最後のライブとしては非常に心地良かったと思います。また来年も行きたいという気持ちになりました。

そんなこんなでいま新しくアコースティックギターを買おうかどうか思案中です。変われば変わるものです。

次回は 小柳津功介 先生（岡山支部）をご紹介します。

第51回 入 学 式



例年に比べ桜の開花が早かった今春、春麗らかな4月2日(水)、第51回入学式が挙行されました。59名の初々しい新入生を迎え、小林敏郎学院長より“今日一字を覚え、明日また一字を覚える。久しければ即ち博学となる。”の言葉が贈られ、学院生としての心得などの告辞の後、ご来賓の酒井昭則岡山県歯科医師会会長、松尾龍二岡山大学歯学部長、平賀悦子同窓会会長

よりご祝辞をいただきました。

51期生の入学により本学院3年制移行後、全学年が揃うこととなりました。新入生達は、学院長を始め、講師・職員、先輩達に温かく見守られながら、期待に胸を膨らませ学院生活をスタートしました。
(学年担当講師 山口 威)



平成20年度交流集会開催報告

去る4月20日(日)・21日(月)に、講師・職員・学生による交流集会を開催しました。

1日目は、瀬戸町総合運動公園体育館にて講師・職員・学生を交えたチーム対抗ミニ運動会を行いました。また、その後の「ホテルリマーニ」における夕食会では、講師と学生たちがテーブルを囲み食事をしながら交流を深めました。講義のときしか接することのない講師と学生には大変有意義な一日となりました。

2日目は桃太郎アリーナに場所を移して、職員と学生によるミニ運動会を行いました。

新入生、2年生、3年生は、二日間をとおして絆を深めることができたことでしょう。

3年生が中心となり企画運営するこの行事は、学生にとって、責任感と協調性を体得できる良い機会になったと思います。
(学年担当講師 後藤剛緒)



50期生 臨床実習医院のお願い

本学院、50期生（2年・42名）の臨床実習が10月より実施されます。そこで繁忙とは存じますが、新たに臨床実習医院として学生指導にご協力いただける歯科医療機関は、お手数ですが6月20日(金)までに是非ご一報下さい。宜しくお願い致します。

なお、学生の居住地等の関係でお願いできない場合もありますので予めご了承ください。

〈臨床実習医院の選考基準〉

- ①指導力の豊かな歯科医師（経験4年以上）及び歯科衛生士（常勤）が必ず在籍していること。
- ②必要な設備と機械器具が具備要件を満たしていること。
- ③学生の現住所と学院の間であって、通学が著しく困難でないこと。
- ④可能な限り実習生の育成に経験のある歯科医療機関。
- ⑤学院との間に意思統一が充分計られる歯科医療機関。

募集に関する問い合わせ

岡山高等歯科衛生専門学院

〒700-0813 岡山市石関町1-5 (岡山県歯科医師会館内6階)

TEL (086) 223-0202 FAX (086) 233-4363

Information



岡山県歯科衛生士会からのお知らせ

平成20年度学術講習会(年間計画一部)のご案内

今年度年間計画として、4月末現在で決定しております本会学術講習会の予定をご案内いたします。詳細は改めてご案内する予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

研修名/実施年月日	内容/講師名
第1回学術講習会 平成20年5月25日(日) ※実施済み	分野：成人期歯科保健 内容：歯周治療に必要な歯科衛生士のチカラ —今、私たちが知りたいこと。 歯周治療のステップごとの関わりかたから— 講師：神戸常盤短期大学口腔保健学科 准教授 溝部潤子先生（歯科衛生士）
第2回学術講習会 平成20年9月28日(日)	分野：最新・歯科診療補助の医療技術 内容：インプラントの各種術式について —外科処置からメンテナンスまでのアシストの心得— 講師：しみず歯科院長 清水裕雄先生（岡山市ご開業）
第3回学術講習会 平成21年3月22日(日)	分野：トピックス・その他 内容：「後期高齢者医療制度導入後の動向について」(案) 講師：日本歯科総合研究機構 恒石美登里先生（歯科医師）
リフレッシュ研修会 平成21年2月8日(日)	分野：歯周治療の基本技術 内容：「歯周治療に必要なインスツルメンテーション」 講師：近藤ひとみ先生 (ヒューフレディ社公認インストラクター 歯科衛生士)

*お問い合わせは、本会事務所までFAXでお願いします。 FAX：086-224-0039

第36回産業歯科医研修会の開催について

さて、本会では例年、勤労者の口腔保健の普及向上並びに歯科医師の産業保健的な資質の向上を目的に、産業医学振興財団の委託事業として産業歯科医研修会を歯科医師を対象として開催しております。

昨年度まで、産業保健に初めてかかわる歯科医師向けに基礎コース（1日コース：3会場）を、更に基礎コース修了者を対象としたアドバンスコース（3日間コース：1会場）を設定しておりましたが、地域・職域連携推進や特定健診・特定保健指導の実施等、より複雑化している労働環境及び社会情勢に対応するため、今年度より研修内容を更に充実するために2日間コースを3会場で（受講者には本会から認定証を発行）として開催することといたしました。

第36回産業歯科医研修会（平成20年度）実施要領

1. 目的

最近における職域の健康管理の問題は、広範かつ多様化し、そのため地域における産業歯科医の任務はますます重要なものとなってきている。これに対応し、産業歯科医の資質の向上と産業歯科衛生の普及向上を図ることを目的に実施する。

2. 主催

日本歯科医師会（産業医学振興財団委託事業）

開催県歯科医師会

3. 対象

日本歯科医師会会員または入会の意思のある歯科医師。

4. 日程・研修内容

会場名	開催日	会場名
東京会場	平成20年8月23日（土） 24日（日）	新歯科医師会館 千代田区九段北4-1-20
愛知会場	平成20年8月30日（土） 31日（日）	愛知県歯科医師会 名古屋市中区丸の内3-5-18
北海道会場	平成20年9月14日（日） 15日（月）	北海道歯科医師会 札幌市中央区北1条東9-11

5. 受講の申し込みと受講料等

- ①会 員…開催期日30日前までに所属の各都道府県歯科医師会に申し込む。各都道府県歯科医師会は開催期日25日前までに日本歯科医師会地域保健課に所定の用紙に取りまとめ申し込む。受講料：無料。

②準会員…開催期日25日前までに所定の用紙に必要事項を記入の上、日本歯科医師会地域保健課に直接申し込む。この申し込みをもって手続きを完了とし受講票の送付等を行わない。受講料：無料。

③未入会…開催期日30日前までに歯科医師免許証の写しを添え、所定の用紙に必要事項を記入の上、日本歯科医師会地域保健課へ直接申し込む。今後の入会の意思を確認の上、受講票を送付する（注）。受講票は、研修会当日に持参すること。受講料：5,000円（教材費）を事前に日本歯科医師会の指定口座（三菱東京UFJ銀行市ヶ谷支店 普通預金0050119 社団法人日本歯科医師会）に振り込むものとし、受講手続き完了後は受講を辞退しても受講料は返金しない。

（注）開催期日10日前までに受講票が届かない場合は、日本歯科医師会地域保健課までご連絡ください。

6. 認定証の交付

修了者のうち、会員には日本歯科医師会の産業歯科医認定証を、会員以外の受講者及び再受講者には受講証明書を研修会終了後に交付する。

7. 問い合わせ

日本歯科医師会地域保健課（〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20 電話：03-3262-9211、FAX：03-3262-9885、Eメール：chisanpo-nisshi@jda.or.jp）まで照会のこと。

岡山大学歯学部同窓会主催 講演会のお知らせ

- 日 時 平成20年7月13日(日)
9:00～9:30 受付 9:30～11:30 講演
- 演 題 個別対応でチームワークを築く
- 概 要 ○コミュニケーションタイプの違いを知る
○基本的欲求の違いを知る
○男女の特性の違いを知る
これらの違いを知ることによってスムーズなコミュニケーションを図りパフォーマンスの高いチームを作ることができる。
- 講 師 寺崎 光宣 場 所 岡山市鹿田町2-5-1
日本コーチ協会岡山チャプター代表 岡山大学歯学部 4階 第一講義室
有限会社SKYWARD代表取締役
- 参加費 無 料 お問い合わせ先 岡山大学同窓会事務局 TEL&FAX 086-234-8150
担当：吉塚（火曜・木曜 PM 1:00～5:00）
- 他大学出身の先生方もふるってご参加ください。



訃 報



故 稲垣 質 先生

享年85才（平成20年4月21日ご逝去）

倉敷市老松町4丁目6-26

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健福祉部施設指導課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

平成20年度

第 2 回 申 請 書 提出期限 8 月22日(金)

事前相談用申請書 提出期限 6 月27日(金)

会員異動

4月末日現在 正会員数1,048名

◎新入会

西原 直広 正会員 P18 岡山支部



(診) 岡山市伊島北町7-5
プライマリ・ケアセンター伊島5階
岡山中央歯科クリニック
TEL (086) 898-1118
FAX (086) 898-1919

皆木 裕介 正会員 P28 津山支部



(診) 久米郡美咲町原田1192-3
かめのこう歯科
TEL (0868) 66-1147
FAX (0868) 66-1137

丹治 義之 正会員 P33 倉敷支部



(診) 倉敷市粒浦692-20
よし歯科医院
TEL (086) 421-2080
FAX (086) 421-2080

壺内美保子 正会員 P42 都窪支部



(診) 倉敷市茶屋町2037
なんば歯科クリニック
TEL (086) 428-0267
FAX (086) 428-6512

土居 潤一 正会員 P42 都窪支部



(診) 岡山市納所254-1
どいデンタルクリニック
TEL (086) 292-2226
FAX (086) 292-2226

千葉 浩之 正会員 P44 玉野支部



(診) 玉野市和田1-14-6
千葉歯科医院
TEL (0863) 81-0039
FAX (0863) 81-3731

◎準会員 (P67) →正会員

若林 元 正会員 P35 倉敷支部



(診) 倉敷市幸町14-27
若林歯科医院
TEL (086) 422-2515
FAX (086) 422-2515

◎住所変更

橋本 英之 正会員 P45 玉野支部

[新] (診) 玉野市長尾355-1

はしもと歯科医院
TEL (0863) 33-0055
FAX (0863) 33-0055

秋田県歯科医師会 P86

[新] 〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-1

TEL (018) 865-8020
FAX (018) 862-9122

◎死亡

稲垣 質 正会員 P30 倉敷支部

(P = 会員名簿のページ)

6月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費 (社保, 国保 3 月診療の窓口分を含む総診療費の
 $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除)

(2) 共済事業部会新共済費 (前期) 15,000円

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割, 均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料 (平成19年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$)

3. 日本歯科医師会

(1) 年金拠出金 (7 月分)

(2) 福祉共済負担金 (7 月分) 8,500円

4. 中国地区連合会

(1) 会 費 800円

(2) 学会費 1,500円

4月 会の動き

1日	編集委員会 対外広報 TSCと打合せ 学術部正・副委員長会 岡山歯科技工専門学校第35回入学式 本会学院臨時三役会	10日	理事会 社会保険事務局と面会
2日	医療管理部正・副委員長会 医療管理部研修会事前打合せ会 本会学院第51回入学式	11日	医療関連団体代表者会議 社会保険部小委員会
3日	理事会	12日	笠岡歯科技工専門学校第43回入学式 社会保険部小委員会
4日	医事処理小委員会 生涯研修セミナー準備委員会	14日	岡山大学歯学系教授会懇親会 編集小委員会
5日	学術部委員会 社会保険部検討委員会	15日	社会保険部リハーサル
7日	障害者歯科委員会 本会学院記念誌編纂委員会	16日	日学歯理事会
8日	編集委員会 渉外部委員会 本会学院職員会議	17日	理事会 編集委員会 山陽広告社と打合せ
9日	日学歯第1回学校歯科医研修制度運営委員会 日学歯三役会 摂食・嚥下従事者講習会開講式	18日	総務部調査事業部会委員会 岡山市歯科医師会と面談
		20日	岡山県看護協会新会館落成式 本会学院交流集会
		21日	東邦大学医学部法医学教室 高橋先生と懇談 広報部編集小委員会

- | | |
|--|--|
| <p>22日 学術部生涯研修セミナーアンケート小委員会
編集委員会
学術部図書委員会
岡山地方社会保険医療協議会
診療報酬改定支部講習会（笠岡・倉敷・児島支部）</p> <p>23日 診療報酬改定支部講習会（瀬戸内・御津・津山・玉野・岡山支部）
社会保険部記載要領小委員会
桃太郎モニター小委員会</p> <p>24日 理事会
山陽新聞事業者と打合せ
第32回「歯の健康フェア」打合せ会議
診療報酬改定支部講習会（高梁・勝英・浅口・小田・井原・玉島・新見・岡山支部）</p> <p>25日 診療報酬改定支部講習会（都窪支部）</p> | <p>26日 社会保険部記載要領小委員会
ブランチ・プロジェクト事業説明会・報告会
「歯科医院スタッフレベルアップ講演会」講師打合せ会
厚生部文化事業部会正・副委員長会</p> <p>27日 医療管理部「歯科医院スタッフレベルアップ講演会」</p> <p>28日 支払基金幹事会
調査小委員会</p> <p>29日 浅海淳一先生教授就任祝賀会</p> <p>30日 医療管理部正・副委員長会
本会概要説明資料作成委員会
プライマリ・ケア学会学術会議総会式典担当実行委員会
診療報酬改定支部講習会（和気・吉備支部）</p> |
|--|--|

6月・7月 本会の予定

- | | |
|--|--|
| <p>6月 1日 障害者歯科医療研修会
2日 編集委員会
5日 理事会
岡山県医療審議会
保健医療機関関連会議</p> <p>6日 歯科助手資格認定講習会事前打合せ会
第37回(社)日本口腔外科学会中・四国地方会会員懇親会</p> <p>7日 平成20年度第1回歯科医療安全管理研修会（笠岡会場）
吉備歯科医師会総会
本会学院見学会</p> <p>8日 歯科助手資格認定講習会
第32回歯の健康フェア（倉敷）
倉敷歯科医師会救急蘇生講習会
歯の衛生展（新見）</p> <p>12日 理事会
編集委員会
本会学院臨地実習</p> <p>14日 第31回日本プライマリ・ケア学会学術</p> | <p>会議2008岡山（～15日）</p> <p>19日 理事会
編集委員会
第19回日本老年歯科医学会学術大会</p> <p>20日 平成20年度岡山県介護保険関連団体協議会総会</p> <p>21日 平成20年度第1回歯科医療安全管理研修会（倉敷会場）
「はぐくみ岡山」おぎゃっと21</p> <p>22日 歯科助手資格認定講習会
平成20年度日歯生涯研修セミナー（島根県）
第19回日本口腔衛生学会近畿・中国・四国地方会総会（徳島県）</p> <p>24日 編集委員会
岡山地方社会保険医療協議会</p> <p>25日 本会学院合同検診</p> <p>26日 理事会</p> <p>29日 平成20年度岡山県歯科医師会生涯研修セミナー</p> |
|--|--|

7月3日	理事会	17日	理事会
5日	平成20年度第1回医療安全管理研修会 (岡山)	24日	第32回中国地区口腔公衆衛生協議会 (松江)
6日	歯科助手資格認定講習会		理事会
10日	理事会	26日	平成20年度第1回医療安全管理研修会 (津山)
11日	日本歯科医療管理学会(大阪)	27日	歯科助手資格認定講習会
16日	都道府県歯科医師会医療安全・医療管 理・税務担当理事連絡協議会	31日	理事会

6月・7月 支部の予定

6月5日	津山支部定例会	25日	津山支部理事会
6日	児島支部理事会	27日	笠岡支部理事会
7日	吉備支部総会		
8日	新見支部「歯の衛生展」	7月3日	津山支部定例会
10日	岡山支部第5回理事会 新見支部理事会	8日	岡山支部第7回理事会 新見支部理事会
11日	御津支部社保講習会	9日	岡山支部ポスターコンクール審査会
12日	玉島支部役員会	10日	玉島支部役員会
14日	御津支部支部旅行 瀬戸内支部支部旅行	12日	児島支部支部旅行
16日	児島支部総会	19日	勝・英支部定例会
18日	吉備支部理事会	22日	岡山支部第8回理事会
24日	岡山支部第6回理事会	28日	岡山支部たんぽぽ運動
		30日	津山支部理事会

* こちら編集室 *

黒住 「危機の予感」

和義 世界的に「食」の需要が拡大している。日本はこれまでのように輸入だけに頼られないことがわかってきた。世界中で食料不足や価格高騰で暴動やデモも起きている。これに対して各国は、関税の見直し、輸出禁止や制限措置を取っている。国内での食料生産量を増やしたら自給率は上がるのではないだろうか？確かにそうである。しかし、国内の農地は約467万ha、ほかに遊休農地が約39万ha、海外からの輸入食料を栽培面積に換算すると約1200万haになる。森林を伐採し開墾しない限り、自給率の大幅アップは不可能である。我国は危機の一步手前、各個人が考えていかなければならない。

日本の保険は、ジャパンが変える。

お客様ひとりひとりのカーライフに対応する補償内容を可能にしたニーズ細分型自動車保険「ONE-do」やインターネットによる契約と行き先別にリスクを細分することで最大40%（当社比）の割引を実現した新・海外旅行保険「off!（オフ）」など。

あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。

21世紀、日本の新しいライフスタイルにあった高品質の安心を力強くご提供します。



損保ジャパン

※損保ジャパンは、第一生命と包括業務提携しています。

株式会社 損害保険ジャパン

岡山支店 岡山総合支社 市場開拓グループ
〒700-0913
岡山市大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル
TEL:086(225)1045 FAX:086(225)1220

生涯設計
それぞれの生き方に、
いつも最適な備え方。

頼もしい生命保険、
充実したラインアップをあなたに。



第一でナイト

一生のパートナー

第一生命

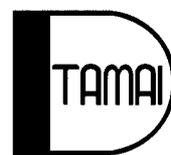
新「堂堂」

人生を力強く生きていくための保険。

はなみち
私の華道

今を生きる女性の保険

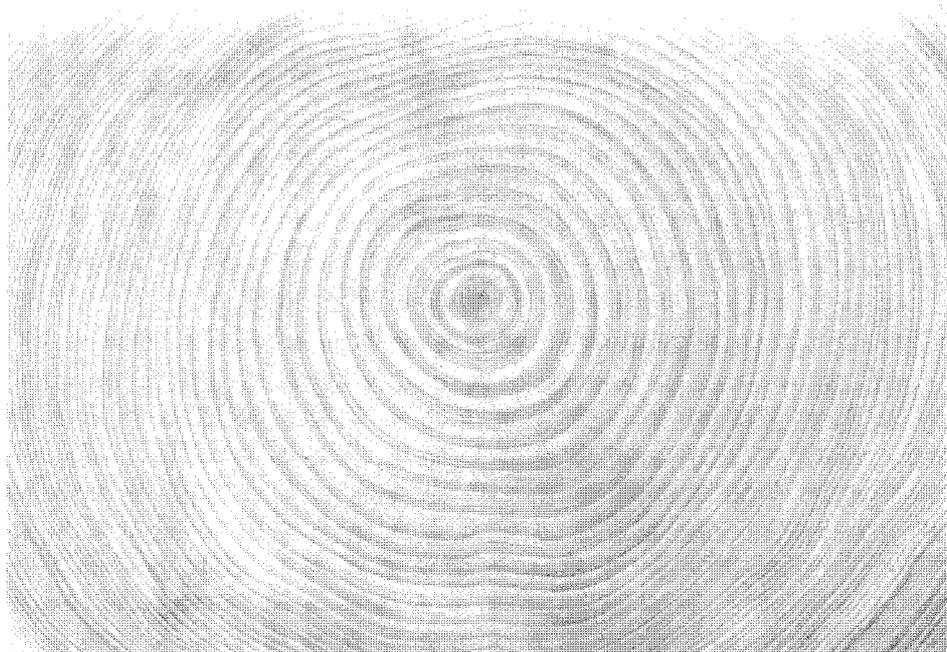
資料請求はお気軽に。お見積もりもすぐに
いたします。携帯・PHSも可 ☎0120-001-008
平日10:00～18:00 この時間以外は ☎0120-
084-001(資料請求音声自動応答ダイヤル)へ。
<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>



タマキ

なによりも継続する心を大切に。

自然はつねに変わらない静寂の姿の中にも、
着実に年輪を刻みながら生きています。
悠久の時の流れのなかで、いつまでも継続して生きていく。
そこに偉大な生命の本質があるようです。
タマキが一番大切にしたいのも、そんな継続する心です。
私たちは今日まで75年間、歯科器材一筋に先生方のお役に立ちたいと
願ってまいりました。その気持ちをこれからも継承して、
さらなる歴史を刻んでおります。



御得意様に御満足頂くことが
タマキの最大の願いです

株式会社 玉井歯科商店

- 〒790-0011 松山店 松山市千舟町8-67-8
☎089(941)1619
- 〒760-0073 高松店 高松市栗林町3-4-1
☎087(831)4491
- 〒745-0071 徳山店 周南市岐山通り2-21
☎0834(21)0400
- 〒751-0875 下関店 下関市秋根本町1-5-33
☎0832(56)0330
- 〒683-0065 米子駐在所 米子市万能町89
☎0859(23)3108

- 〒734-0014 広島店 広島市南区宇品西3-1-14
☎082(251)1911
- 〒720-0805 福山店 福山市御門町2-4-37
☎084(923)5867
- 〒700-0925 岡山店 岡山市大元上町12-19
☎086(244)3429
- 〒690-0044 松江店 松江市浜乃木2-4-27
☎0852(27)1916